

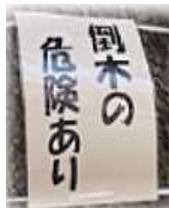
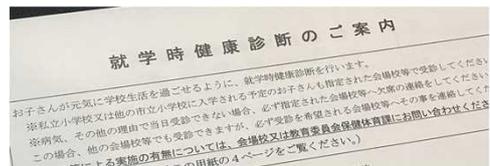
多言語・やさしい日本語

ぐんま暮らし・外国人活躍推進課
2024/1/30

最も多くの人々が理解でき、県職員が誰でも”翻訳”できる言語 = 「やさしい日本語」とは？ 一緒に考えてみましょう！

周りの看板や貼り紙、案内文は
わかりやすく“やさしい”日本語で書いてあるでしょうか？

〈就学前健康診断の案内〉
「健康診断とは何か」「お金はかかるか」
「入学時や新学期に学校で健康診断をする」等
“知っている当たり前”を前提に書かれていない？



倒木の危険あり
倒木の危険あり
老木の危険あり
倒木の危険あり

同じ文字に見えるでしょうか？

【縦書き】「倒危木 険のあり」？
横書きでなく縦書きで読んでもらえる？
【フォント】日本語の文字に慣れていない外国人にも読みやすいフォント？
【標語風の書き方】外国人にもわかりやすい？

〈バスの車内案内〉
上：夜間はカーテンを閉めます
下：乗務員が電話を使うことがあります
このイラストから読み取れる？



わかりやすい
・内容
・書き方
で書くためのコツを見ていきましょう！

やさしい日本語 書き方のポイント

基本的には、「話し方」と同じです。

- ・ハサミの法則：はっきり、さいごまで、みじかく 
- ・情報を整理する
- ・敬語は使わず丁寧語を使う
- ・和語を使う
- ・オノマトペや慣用句を使わない
- ・わかりやすく言い換える
- ・視覚的なヒントを使う

しかし・・・「書く」時は相手の反応を見ることができません。

やさしい日本語の「書き方」のコツを見てみましょう！

○ ローマ字を使わない

- ・言語によって発音が異なることがある

例) Jo (ジョ) ⇒ 「ホ (スペイン語)」 「ヨ (ドイツ語)」
Chi (チ) ⇒ 「シ (フランス語)」 「ヒ (ドイツ語)」 など

- ・促音「っ」の表記や調音「ー」の記号が伝わらない

例) Gakkou (ガッコウ)、 Obāsan (おばあさん=おばさん) など

ローマ字は意外と理解されません！
ひらがなを使いましょう！

○ 漢字の使い方に気をつける ※必ずふりがなをふる

- ・漢字を使いすぎない (目安: 1文 [24-30字] に漢字4~5字程度)
- ・全ての漢字にふりがなをふる

例) 漢字^{かんじ} 漢字^{かんじ} 漢字 (かんじ)

文字の大きさ、漢字とふりがなの間、
ふりがなの行間を工夫して読みやすく

○ 時間や年月日をわかりやすく表記する

- ・スラッシュ「/」を使わない 例) 2024/1/10 → 2024年^{ねん}1月^{がつ}10日^{にち}
- ・時間は原則12時間表示で午前・午後を明記する (24時間表示も可)
- ・「〇〇から△△まで」と表記 ※「~」は使わない
- ・元号は西暦を併記する (可能なら西暦に置き換える)
- ・年度を使う必要がある時は、最初に言葉が出てきたときに説明する

○ 分かち書き (余白を空けて区切る) をして読みやすくする

例) やさしい日本語は外国人にもわかりやすい日本語です。
→ やさしい日本語は外国人にもわかりやすい日本語です。

その他にも
読みやすいよう
工夫しましょう！

○ 情報が多い時は「箇条書き」にする

例) 在留カードやパスポート、保険証を持ってきてください。

→ どれか1つを持ってきてください

- ・在留カード^{ざいりゅう}
- ・パスポート
- ・保険証^{ほけんしょう}

- ・写真やイラスト
- ・読みやすいフォント

オススメ フォント
UD 教科書体
日本語の教科書で
見慣れている文字
この「かわら版」も
UD 教科書体 を
主に使っています

○ 重要な言葉は〈 〉を使って説明する

例) 予防接種 → 予防接種〈病気にならないための注射〉

次回は やさしい日本語の書き方 について 詳しく紹介します！

※ この「かわら版」は、令和4年度に群馬県が作成した教材をもとに作っています。

『外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」講座 (表記編)』 「多文化共生・共創ポータルサイト」掲載

- 群馬県ホームページで検索！

やさしい日本語 教材



次号に続く ▶▶▶